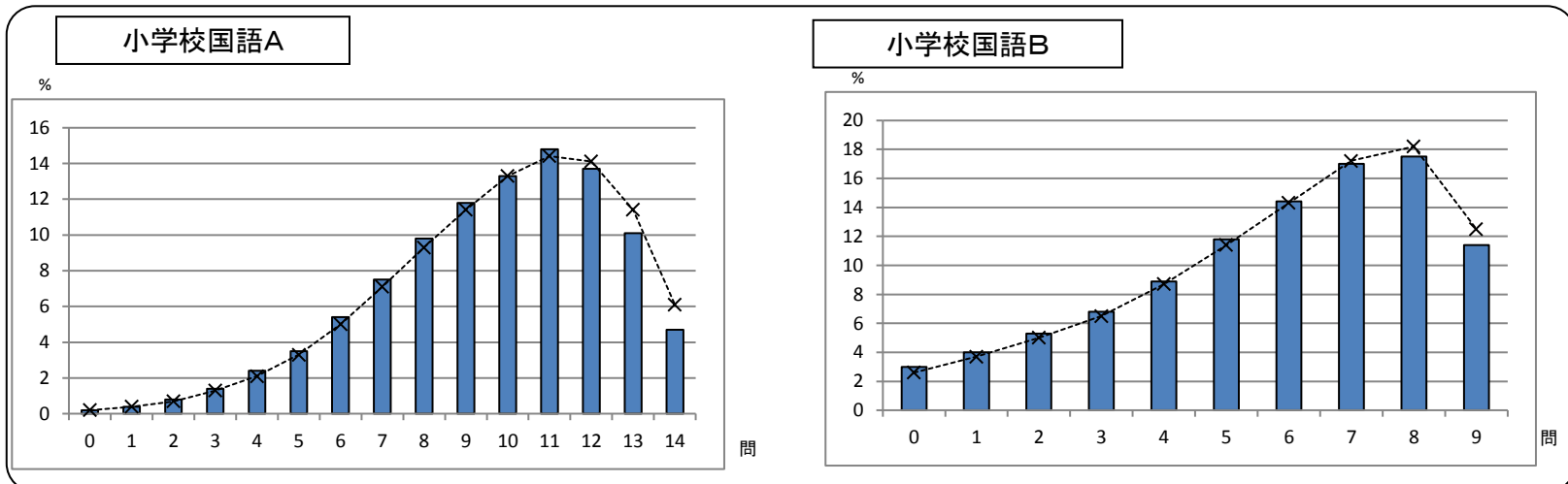


平成27年度 全国学力・学習状況調査  
 埼玉県全体の教科に関する調査結果 小学校・国語

■埼玉県全体の正答数分布 ※棒グラフが埼玉県、折れ線グラフが国の分布 横軸：正答数 縦軸：児童の割合



■学習指導要領の領域等・問題形式ごとの平均正答率 (単位 %)

領域等	年度	設問数	小学校国語A		設問数	小学校国語B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	H27	1	52.6	53.0	0		
	H26	1	71.2	72.4	3	52.7	51.2
書くこと	H27	1	85.5	86.0	6	59.7	61.1
	H26	3	72.5	72.2	3	34.3	34.4
読むこと	H27	4	54.1	55.2	6	67.0	68.1
	H26	2	69.8	68.5	7	56.7	57.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	H27	9	75.7	77.2	0		
	H26	12	73.1	73.7	2	68.9	69.8

問題形式	年度	設問数	小学校国語A		設問数	小学校国語B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
選択式	H27	7	65.4	66.4	3	66.6	68.6
	H26	7	66.1	66.6	4	61.6	62.1
短答式	H27	7	72.0	73.7	2	80.6	80.8
	H26	8	78.1	78.5	3	68.6	67.7
記述式	H27	0			4	54.1	55.4
	H26	0			3	34.3	34.4

・「設問数」は、各設問を学習指導要領の領域や問題形式ごとに分類した数である。設問によっては複数の領域に関わる内容のものがあるため、表中に示した設問数の合計は実際の設問数と一致しない場合がある。

■小学校国語の状況

- 県全体の正答数分布から
  - ◆国語A、国語Bともに、全国と比較して、正答数の多い児童の割合が低い。
- 領域等ごとの平均正答率から
  - ◆「話すこと・聞くこと」では、国語Aで全国平均を0.4ポイント下回っている。
  - ◆「書くこと」では、国語Aで全国平均を0.5ポイント、国語Bで全国平均を1.4ポイント下回っている。
  - ◆「読むこと」では、国語Aで全国平均を1.1ポイント、国語Bで全国平均を1.1ポイント下回っている。
  - ◆「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では、国語Aで全国平均を1.5ポイント下回っている。
- 問題形式ごとの平均正答率から
  - ◆「選択式」では、国語Aで全国平均を1.0ポイント、国語Bで全国平均を2.0ポイント下回っている。
  - ◆「短答式」では、国語Aで全国平均を1.7ポイント、国語Bで全国平均を0.2ポイント下回っている。
  - ◆「記述式」では、国語Bで全国平均を1.3ポイント下回っている。